

※		
---	--	--

別紙1

(※ 記入しないでください)

先進素材開発解析システム(Analysis and Development System for Advanced Material: ADAM) 共同利用研究申請書

平成 年 月 日

京都大学生存圏研究所長 殿

下記のとおり ADAM 共同利用研究を実施したいので、申し込みます。

記

研究代表者 (ふりがな) 氏名				職名		
所属機関名						
郵便住所						
連絡先	電話			Fax		
Eメール						
生存研の 担当者	氏名			分野名		
研究課題						新規・継続の別
						新規 ・ 継続
研究期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで					
研究目的 と意義 (400字 程度)						

別紙1の2

利用設備	<input type="checkbox"/> 高度マイクロ波加熱応用及び解析サブシステム、 <input type="checkbox"/> 超高分解能有機分析サブシステム <input type="checkbox"/> 高分解能多元構造解析システム		
研究計画 （装置の利用予定期間を含めて具体的に記載すること。 例：○○装置 9月5日間利用）			
共同利用・共同研究で期待される成果 （継続の場合は、前年度までの成果も記入）			
研究組織 （研究協力者） ※	氏名	所属	職名等

※実験を主に担当する研究協力者の氏名の横には○をつけて下さい。（重複可）

別紙1の3

必要経費 (見込額)	旅 費		物 品 費	
	事 項	金額 (千円)	事 項	金額 (千円)
平成 年度				
	計		計	

備考；

サブシステムの構成

高度マイクロ波加熱応用及び解析サブシステム

1. マイクロ波信号発生器
2. 14GHz 帯 650W 進行波管増幅器
3. 2.45GHz 帯 1kW マグネトロン発振器
4. 5.8GHz 帯 600W マグネトロン発振器
5. 800MHz～2.7GHz 帯 250W GaN 半導体増幅器
6. アプリケーター
7. スペクトラムアナライザ 他

超高分解能有機分析サブシステム

1. フーリエ変換イオンサイクロトロン共鳴質量分析装置(FT-ICR-MS) (ブルカー・ダルトニクス株式会社製)
2. 多核核磁気共鳴装置 λ-400 (日本電子株式会社製)

高分解能多元構造解析システム

1. 無機用電界放出形電子顕微鏡 (200kV FE-TEM) (日本電子株式会社製)
2. 有機用透過電子顕微鏡(120kV TEM) (日本電子株式会社製)
3. 比表面積/細孔分布測定装置 アサップ 2020 (島津-マイクロメトリックス社製)